南海トラフ地震に関連する情報（臨時）発表時及び大規模地震（震度５弱以上）発生時、
および、その後の対応基準

磐田市教育委員会
磐田市立向陽中学校

南海トラフ沿いの大規模な地震と関連するかどうか調査を開始した場合	南海トラフ沿いの大規模な地震発生の可能性が平常時と比べて相対的に高まったと評価された場合	地震発生

市危機管理連絡会議

登校前	防災対応なし	○自宅待機 ※必要に応じて休校措置	○避難行動
登校中		①避難行動 ・学校、自宅又は避難場所へ ②その後の対応 《学校にいる場合》 ・保護者引き渡し 《学校以外にいる場合》 ・自宅又は避難場所へ	①避難行動 ・学校又は避難場所へ ②その後の対応 《学校にいる場合》 ・安全が確認されたのち保護者引き渡し 《学校以外にいる場合》 ・自宅又は避難所へ
在校中		①学校待機 ②その後の対応 ・保護者引き渡し	①避難行動 ②学校待機 ③その後の対応 ・安全が確認されたのち保護者引き渡し
下校中		①避難行動 ・学校、自宅又は避難場所へ ②その後の対応 《学校にいる場合》 ・保護者引き渡し 《学校以外にいる場合》 ・自宅又は避難場所へ	①避難行動 ・学校又は避難場所へ ②その後の対応 《学校にいる場合》 ・安全が確認されたのち保護者引き渡し 《学校以外にいる場合》 ・自宅又は避難所へ

【留意点】

- 保護者引き渡しについては、兄弟姉妹関係を配慮し、向陽学府（中学校区）として引き渡し体制を確認します。また、学校や園の対応を明確にし、保護者への事前連絡を徹底します。
- 登下校時の避難（場所、方法等）について、各家庭でもしっかりと協議し、確認をするようお願いいたします。
- 自宅待機や休校措置をとった場合には、その後の登校や学校再開に関する家庭への連絡は、連絡網や「いわたホッとライン」を利用します。
- 情報によっては、磐田市教育委員会の判断により対応する場合があります。

《用語について》

- 避 難 所…指定避難所（学校や交流センターなどの公共施設－市内 44 か所）
  ※校区内の避難所 － 向陽中・向笠小・大藤小・岩田小の４か所
- 避難場所…自治会等で決めている一時的な避難場所